



# いのちと暮らしを守る一議席

## 薩摩川内市議会の日本共産党

会派名	議員名	3月市議会			6月市議会	
		学校給食	障がい者	原発	マイナ保険証	給食センター
結果		不採択	可決	不採択	可決	
会派に属さない(共産党)	井上 勝博	○	×	○	×	
創和会	川添 公貴	×	○	×	○	
	瀬尾 和敬	×	○	×	○	
	福田 俊一郎	×	○	×	○	
	徳永 武次	×	○	×	○	
自民創志会	山元 剛	×	○	×	○	
	阿久根 憲造	×	○	×	○	
	溝上 一樹	×	○	×	○	
	山中 真由美	×	○	×	○	
新創会	成川 幸太郎	×	○	×	○	
	犬井 美香	×	○	×	○	
公明党	坂口 正幸	×	○	×	○	
	中島 由美子	×	○	×	○	
令和清流会	塩田 耕太郎	×	○	×	○	
	岩切 正之	×	○	棄権	○	
創造薩摩川内	帯田 裕達	×	○	×	○	
	大田 黒博	議長			議長	
	石野田 浩	欠席			×	○
	宮里 兼実	×	○	×	×	○
	新原 春二	×	○	×	×	○
	下園 政喜	×	○	×	×	○
	森満 晃	×	○	×	×	○
	落口 久光	×	○	×	×	○
	森永 靖子	×	○	×	×	○

3月市議会では、学校給食費の無償化を求める陳情に賛成したのは日本共産党の井上かつひろ市議だけ、川内原発20年延長運転に反対したのは日本共産党だけ、重度心身障害者医療費の助成制度に所得制限がつくことに反対したのは日本共産党の井上かつひろ議員だけでした。

6月市議会の最終本会議が7月9日に行われ、マイナカード強制に反対し、現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出を求める陳情2件が審査され、賛成したのは井上かつひろ議員だけ。

6月市議会の最終本会議が7月9日に行われ、マイナカード強制に反対し、現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出を求める陳情2件が審査され、賛成したのは井上かつひろ議員だけ。

1対22の議員だけで不採択となりました。1対22で不採択となりました。1対22で不採択となりました。

「センター化ではなく自校方式へ転換すべき」として井上かつひろ議員は反対しました。



630回目の金曜行動(=11日、川内駅西口)

2012年7月13日から始めている「さよなら原発金曜行動」は、10月11日で630回となりました。この日は井上かつひろ市議も含めて8人が参加。「原発

「さよなら原発」のぼり旗が川内駅西口広場にはためきました。

九州電力川内原発は、1号機が40年を超え、2号機も39年の運転をしている老朽原発です。南海トラフ地震による万が一の事故が心配されるうえに、使用済み核燃料プールはあと数年で満杯になり、核廃棄物の処分方法はいまだ不透明です。

集まった市民の「川内原発廃炉！」が高く響いていました。

### 金曜行動630回

15	火	衆院選公示	
16	水	衆院選期日前投票	市議選告示
17	木		
18	金		
19	土		
20	日		
21	月		
22	火	衆院選投票日	市議選投票日
23	水		
24	木		
25	金		
26	土		
27	日		

**衆院選(15日)** 市長・市議選(20日)

21日～27日なら投票所に一回で済ませられます。

15日が衆議院選挙の公示、20日から市長・市議会議員選挙が告示されます。16日から26日までの期間は、衆議院・市長・市議選の期日前投票期間です。しかし、市長・市議会議員選挙の期日前投票期間は21日から26日なので、衆議院・市長・市議選の期日前投票が一回できるのは21日から26日の期間です。

投票の順番		
①	市長選挙	市長候補名
②	市議選挙	市議候補名
③	衆院小選挙区	小選挙区候補者名
④	衆院比例	政党名
⑤	最高裁国民投票	やめさせたい裁判官に★をする。

市議会（2020年～2024年）  
一般質問回数と討論通告数

会派名	議員名	一般質問回数	最終本会議の討論	備考
会派に属さない(%)	井上 勝博	16	59	共産党
創造薩摩川内	帯田 裕達	8	0	
	大田 黒博	2	0	議長
	石野田 浩	4	0	
	宮里 兼実	4	0	
	新原 春二	1	0	監査委員
	下園 政喜	7	0	
	森満 晃	12	0	
	落口 久光	16	0	
創和会	川添 公貴	5	0	前期2年議長
	瀬尾 和敬	3	0	前期2年監査委員
	福田 俊一郎	2	0	
	徳永 武次	1	0	
自民創志会	山元 剛	7	1	
	阿久根 憲造	15	0	
	溝上 一樹	15	2	
	山中 真由美	13	1	
新創会	成川 幸太郎	12	0	
	犬井 美香	16	1	
公明党	坂口 正幸	13	0	
	中島 由美子	12	0	
令和会清	塩田 耕太郎	12	0	
	岩切 正之	6	1	
会派に属さない	森永 靖子	12	0	

※二人以上でない则会派は認められていません。井上勝博議員は日本共産党です。会派は現在名です。

# 日本共産党・井上かつひろ議員 市議会一般質問 16回 討論 59回

議員任期中、2020年の改選後から今回の議会までの間、すべての定例議会で一般質問を行ったのは井上かつひろ議員を含む3人でした（左表参照）。  
最終本会議で井上議員は圧倒的多数の59本の討論（通告しない討論は含まれていない）を行っていただきます。「市民の声を直接議会に届ける」役割を貫いています。

## こちくらの相談所

(No. 593)  
携帯 080-3996-0237



井上  
なんでもご相談ください。

空港道路に突然現れた青い矢印  
最近、空港道路に写真のような矢印が現れ、「何なのか？ 気に



矢羽根型道路標示

なる」という声がありました。  
こちくらで調べたところ、車の運転手などに、ここは自車が通るので、注意を呼びかける印で

す。県も市もサイクルリングツーリズムを推奨していて、もともと道路交通法にある「矢羽根（やばね）型道路表示」でした。



←中俣先生のブログはこちら

## 中俣先生の つれづれなるままに (775)



一つの映像がなかなか頭から消えない。それはウクライナとロシアとの捕虜交換時の、ロシア兵士のバスのなかでの表情だ。まず何と若い兵士たちだろうと思つた。どの顔もあどけなく、17、8才に見える。次に思ったのはその表情。まるでごくありふれた日常の顔だ。帰還するという喜びも、戦場にいるというという恐怖感もその表情からは見えない。ただ着ている衣服から兵士とわかるのみ。その消えない頭のなかで「安斎育郎のウクライナ戦争論」を読んだ。ずいぶん前に九平研の仲間から送られてきた本だ。捨てようかどうかしようか思い迷っていた本で、今日の長雨で退屈しのぎに広げて見た。広げて見て驚いた。のっけから「ウクライナ戦争の原因を作ったのはアメリカ政府とウクライナ政府だ」「西側メディアのフェイク・ニュースにだまされるな！」といった文言が踊っている。一方、本書を読み進めて行っても、どこにもロシアの他国への武力侵襲が、国際法違反であることには触れてない。そのことを抜きにして、ウクライナ戦争を語ることは許されないであろう。事実のみを積み上げての判断は事の本質を見落とす危険があるが、ただ一つ、これを読みながら、自民党の総裁選挙にしても立憲民主党の党首選にも、安保の「あ」の字にも触れないことに慄然とした。百歩譲ってウクライナ戦争がアメリカの戦争だとして、日米安保は、アメリカの戦争に日本を巻き込むための条約と言えよう。（児童クラブ支援員）